



災害ケースマネジメントとは…

被災者一人ひとりの被災状況や生活状況の課題を個別の相談等により把握した上で、必要に応じ専門的な能力をもつ関係者と連携しながら、当該課題等の解消に向けて継続的に支援することにより、被災者の自立・生活再建が進むようマネジメントする取組のこと。



本研修の目的

- ①【個別訪問等のアウトリーチ担い手研修】では、個別訪問等により支援が必要な被災者を発見し、それぞれの抱える課題を把握・分析し、必要な支援につなげるため、情報収集能力や被災者の課題を把握分析する能力を育成します。
- ②【長期的な見守りを行う相談員研修】では、個別訪問等のアウトリーチ担い手に求められるスキルに加え、自立・生活再建にあたって被災者が利用可能な支援策に関する知識や適切な支援策を検討する能力を育成します。
- ③【ケース会議運営者研修】では、官民の多様な主体が連携して支援を実施するにケース会議において、それぞれの関係者が有する専門性に関し互いの理解を深め、被災者の抱える課題の解決に向けた議論を進めるため、会議の進行をサポートし、円滑な会議の進行ができるようファシリテーションスキルを育成します。

※令和6年11月～12月に総括者育成研修を実施しました。

災害ケースマネジメント実務者育成研修

場 所 徳島県立工業技術センター（徳島市雑賀町西開11-2）
（管理棟3階 第2研修室）

日 時 ① 個別訪問等の
アウトリーチ担い手研修 令和7年 2月12日（水） 13:30～16:00

② 長期的な見守りを行う
相談員研修 令和7年 2月13日（木） 9:30～12:00

③ ケース会議運営者研修 令和7年 2月13日（木） 13:00～15:30

対象者 市町村職員、社会福祉協議会職員の他、地域の被災者支援の担い手となりうる方等

受講証 各プログラムを修了された方には受講証明書をお渡しし、
災害時には災害ケースマネジメントの担い手としてご協力いただくこととしております。

お願い 研修にあたり、事前・事後課題、事前・事後アンケート、
確認小テストへのご回答をお願いいたします。

問合せ先 徳島県危機管理部防災対策推進課事前復興室（担当直通：088-621-2704）
一般社団法人さいわい（担当直通：090-7781-0192）

申込先 株式会社あわわ

電話の場合 088-654-1114

FAXの場合 088-655-8212

メールの場合 d-niki@awawa.co.jp

QRコード
の場合



申込内容 ①所属 ②役職 ③氏名 ④住所（市町村まで） ⑤TEL ⑥MAIL ⑦参加研修選択（複数回答可）

申込締切 令和7年2月5日（水）

プログラム（予定）

①【個別訪問等のアウトリーチ担い手研修】

- オリエンテーション
- 個別訪問等の概要と事例
講師／（一社）さいわい
- 個別訪問等（聞き取り）基礎演習
講師／（一社）さいわい理事・社会福祉士 湯浅雅志
- 本日の振り返り
- 受講証明書授与

②【長期的な見守りを行う相談員研修】

- オリエンテーション
- 長期的な見守り相談の概要と事例
講師／LOCALISM LAB.代表 井岡仁志氏
- 長期的見守り相談員基礎演習
講師／LOCALISM LAB.代表 井岡仁志氏
スーパーバイザー／さくらネット代表理事 石井布紀子氏
- 本日の振り返り
- 受講証明書授与

③【ケース会議運営者研修】

- オリエンテーション
- ケース会議運営の概要と事例
講師／長野市社会福祉協議会係長 小野貴規氏
- ケース会議運営基礎演習
講師／長野市社会福祉協議会係長 小野貴規氏
- 本日の振り返り
- 受講証明書授与